

避難レベルを用いた避難情報  
レベル4 避難指示で必ず避難を！

警戒レベル	避難情報など	避難行動(とるべき行動)
5	緊急安全確保	災害発生又は切迫すでに安全な避難ができず命が危険な状態
警戒レベル4までに必ず避難		
4	避難指示	災害のおそれ高い危険な場所から必ず全員避難してください。
3	高齢者等避難	災害のおそれあり避難に時間がかかる人は危険な場所から避難してください。
2	大雨・洪水高潮注意報	気象状況悪化
1	早期注意情報	今後気象状況悪化のおそれ

知っておこう！  
災害時や緊急時の情報手段

苅田町公式 HP 町の防災情報など 	苅田町公式 LINE 町の防災情報など 
福岡管区気象台 気象情報など 	福岡県防災アプリ まもるくん 
※携帯電話会社の緊急速報メール(エリアメール)などでも災害・避難情報を確認できます。	気象庁危険度分布洪水の危険度など 

今日からできる 3つの備え  
1知る

💡 自宅は危険エリアにある？ 私の避難所はどこ？

まずは知ることが全ての出発点です。町ホームページや4月に配布した「苅田町防災情報マップ」で、町内で想定される災害や、どのような場所でのような災害が起こりやすいかなどを知ることができます。ご家族で「うちはどこが危い？」「どんな災害のリスクがある？」などを確認してください。いざという時の避難場所も確認できます。「避難場所はどこ？」「孫の家のほうが近いかも？」「避難所に行くのが危ない時は、自宅の2階に避難した方が安全かも？」など話し合う機会をぜひ今日作ってください。



2備蓄する

💡 最低3日分、できれば1週間分

大規模災害では、支援物資が届くまでに数日かかることも珍しくありません。自宅にいる場合(在宅避難)を想定して、次のものを備えておきましょう。過去に浸水被害があった場所や、ハザードマップで浸水想定がある場所にお住まいの人は、事前に土のうを準備しておくことも有効です。

- ・飲料水：1人1日3リットル×家族の人数×日数分
- ・食料：常温保存できるレトルト、缶詰、乾麺など
- ・他にも— 携帯トイレ、ラジオ、懐中電灯、電池、モバイルバッテリー常備薬、おくすり手帳のコピー、乳幼児用品、ペット用品衣類、ティッシュ、トイレトーパーパーなど

💡 ローリングストックがおすすめ！

普段から少し多めに買い置きし、使った分を補充する方法です。賞味期限切れを防ぎながら、自然と備蓄が続きます。



3決めておく

💡 家族との約束が命を守る

避難場所、避難経路を家族で確認しておきましょう。また、連絡が取れないときの集合場所を決めておくのも大切です。学校や職場で家族が離れているときに災害が起こっても、このときはこの場所に行くなど事前に決めておくことで安心です。他にも、災害用伝言ダイヤル(171)の使い方を練習しておくことや、避難するタイミングの基準を話し合っておきましょう。

大規模災害に備えた災害協定



苅田町では自治体や民間企業等と災害協定を締結しています。内容は資機材・物資供給や職員の派遣など多岐に渡り、有事の際に備えています。

災害協定  
一覧




「いつか準備しよう」を  
今日やっておこう

そのとき、あなたは動けますか。

令和6年1月1日、石川県能登半島を最大震度7の地震が突然襲いました。元日の穏やかな時間は一瞬で変わり、多くの命と暮らしが失われました。同じ年、各地でゲリラ豪雨や線状降水帯による大規模浸水も相次ぎ、「災害は遠い話」という感覚は、もはや通用しない時代になっています。苅田町も例外ではありません。豊かな自然と産業に恵まれたこの町にも、地震・豪雨・土砂災害等のリスクは確実に存在します。大切なのは、「今日、何を準備するか」です。

近年の災害が教えてくれたこと  
「想定外」はもう通用しない。

気象庁のデータによると、1時間に50mm以上の「非常に激しい雨」の発生回数は、1980年代の平均年間発生回数と比べて約1.5倍に増加しています。南海トラフ巨大地震については、今後30年以内に60〜90%以上の確率で発生すると予測されており、九州北部も強い揺れと津波への警戒が必要です。災害が起きてから動こうとしても、道路は寸断され、スーパの棚は空になり、スマートフォンはつながりません。助けを求めたくても、助ける側も被災している—それが大規模災害の現状です。

「うちは大丈夫。今から備えるのは心配性の人でしょっ？」—そう思いたい気持ちは分かります。でも、備えることは不安を煽ることはありません。備えることは、自分や大切な人を守るための、最も具体的な愛情表現です。今日、1つだけ、何かを始めよう。